さくらサイエンスプラン（モンクット王工科大学トンブリー校(KMUTT)）

プログラム活動レポート

2015 年 1 月 18 日（日）～1 月 24 日（土）の間、東京都市大学世田谷キャンパスに、科学技術振興機構（JST）が主催する「さくらサイエンスプラン」で招聘されたモンクット王工科大学トンブリー校(KMUTT)（タイ）の学生達が来日しました。

KMUTT の学生達は、東京都市大学知識工学部情報科学科所属の田口亮教授を中心に工学部・知識工学部各研究室の指導教授および在学生達の協力により、短期間ながら各自が関心のある研究室に配属され、研究課題に取り組み、充実した毎日を過ごしました。
また、キャンパス見学のほか週末には限られた時間ではありましたが、本学生とともに日本科学未来館、都内各所の見学や、食事をともにするなど相互の交流を深めました。

研修の最終日の成果発表会では、実際に実験に使用した装置の実演も交えながら発表する学生もいるなど、各々が取り組んだ研究課題の成果について、工夫を凝らした発表があり、それに対して各研究室の指導教員及び日本人学生とともにディスカッションを行いました。

7 日間にわたる交流事業が終了しましたが、将来再び日本に来ることを希望する学生の声もあり、彼らにとって貴重な体験となったことがうかがえたほか、今回の受入れは東京都市大学で学ぶ学生達にとっても国際感覚を養う大変有意義な機会となりました。